

催事開催のご案内

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既成概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。

12月・1月開催の催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

+ クリエイティブレクチャー

「食からはじまる地域づくり、その後」

小さなレストランから地域が変わっていった、人が街が、よみがえる方法

2013/12/15(日) 14:00-16:00 (開場 13:30) ※レクチャー終了後交流会

参加費 1,000 円 (交流会参加費含む)・要申込み / 定員 80 名 (先着順)

講師 奥田 政行 (シェフ/アル・ケッチャーノ) / 主催 デザイン・クリエイティブセンター神戸



「ふるさとの庄内・鶴岡を元気にしたい」と2000年にレストラン「アル・ケッチャーノ」をオープンし、「食」が軸となり「食」によって地方をどう元気にしていけるかを考え、活動を続ける料理人・奥田政行氏。全国各地で行う「食」を通してのまちづくりとその展開、子どもへの食育などについてお話をうかがいます。レクチャー後には交流会を行います。

奥田 政行 (おくだ まさゆき) / シェフ (アル・ケッチャーノ)

1969年山形県鶴岡市で生まれ、地元高校を卒業後、東京にてイタリア料理、フランス料理、フランス菓子とイタリアンジェラートを修業。帰郷後、2つの店で料理長を歴任したのち、2000年地元産のこだわり食材で作るイタリア料理の店「アル・ケッチャーノ」を、2007年、カフェ&ドルチェをメインとする「イル・ケッチャーノ」、2009年、銀座に主に山形県の食材で作るイタリア料理の店「ヤマガタ サンダンデロ」をオープン。イタリア、ハンガリー、アメリカ、スペインなどでも活動し、独創性に富んだ料理は、海外でも高く評価されている。山形県庄内総合支庁「食の都庄内」親善大使に任命されるほか、庄内浜文化伝道師マイスターにも認定されている。日本国内にのみならず、世界を舞台に山形県庄内の食材を広めるべく、多忙の日々を送っている。

+ クリエイティブゼミ vol.8 教育 (メディアリテラシー) 編
子ども×ケータイ研究所 “子ども” と “携帯電話” の今とこれからについて考える
2014/1/14(火) - 2/25(火) 19:15-21:15 全7回、毎週火曜日 / 参加無料・要申込み
講師 永田 宏和 (デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長)
定員 20名 (先着順) / 主催 デザイン・クリエイティブセンター神戸



子ども×ケータイ研究所
“子ども” と “携帯電話” の今とこれからについて考える

研究員
募集!

子どもの携帯電話の利用の拡大に伴い、「携帯依存」「ネット上のいじめ」や、有害サイトを通じて子どもが犯罪に巻き込まれる危険性が社会問題となっています。今回の+クリエイティブゼミでは「子ども」と「携帯電話」との関係について多面的に、そして深く彫り込む形で考えてみたいと思います。関心を持った様々な立場の人たちが集まり、リサーチを重ねる「研究会」形式で進めていきます。子どものコミュニケーション能力にも大きな影響を与える携帯電話と情報モラルについて、関心を持っている方々の参加をお待ちしています。

永田 宏和 (ながた ひろかず) / デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長
1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の副センター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪 2009・水辺の文化座」、「イザ!カエルキャラバン!」(2005~)、「地震EXPO」(2006)、KIITO オープニングイベント「ちびっこうべ」(2012) などがある。

催事の申込はウェブサイトにて11/29(金) 11:00より開始します。

お問い合わせ: デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 11:00-19:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp http://kiito.jp/